第三回東北振興菓子大共進会名誉大賞牌受領
観光銘菓
おわき八景
桃の井
平市一丁目角
製造発売元 金沢屋
電三三七

三和新報

THE SANWASHIMPO

5月18日（水曜日）

発行所 三和新報社 平市六丁目 電472番

第319號（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

日刊（日曜・祝・祭日を除く） 購読料 1カ月 50円

ミシンは八ツビイ

勿来地区が血戦場
カギ握る社會党
激烈な勿来市長選

初代市長の椅子を争う勿来市長選は古川傳一、星友太郎、横田定好の三氏が日とゝもに激烈なせり合いを展開している。

古川伝一氏は植田に基盤をおき川部、山田を押えているが、これだけでは安全といえず、有権者の最も多い勿来地区への進出を企てているが、星友太郎氏も錦を固める一方、大日本の荒木副社長と親戚関係になつている手蔓から強力にヤマへの食い込みをかけており、また横田定好氏は地元勿来を固めることによつて悠々当選圏に入るので「勿来は勿来の候補へ」の線を強く打出し古川、星両候補の進出を阻んでいる。

従つて大局には勿来地区が三候補の血戦場となり、また大日本を中心とする社会党の向背が最後のカギを握るともいわれている。

これに対し社会党は「市長選には白紙でのぞみ特定の候補を応援しない」と声明しているので三候補に三分されることになるが、どの候補が最も強く社会党の支持を得るかが今後の戦局を支配するともいえる。

一、二票疑問か
管野氏の異議で再審
内郷市議選

内郷市選挙管理委員会では市議選で〇、二二票の差で次点となつた管野朔幸氏から再審査の異議申立があつたので十八日午前九時から浅野記念館で再審査を行つているしんがりで当選した寒河梅吉氏のサガエと落選した吉田栄氏の

サカエが入り混つているのではないかと投票用紙をたんねんに審査しているが一、二票疑問票があるといわれ、この場合には寒河江氏と管野氏が入れ替ることになり注目されている。

内郷 常任委員長決る

内郷市第二日目の市議会は十七日午前九時からひらき副議長の選挙を行つた後休議正午から再会常任委員会の正副委員長を次の通りきめ午後五時閉会した

▽総務 正、神好一郎 副、草野三郎

▽経済 正、本田辰男 副、吉田三郎

▽文教 正、円谷兼広 副、山本七郎

なお都市計画委員は神好一郎 本田辰男、山本七郎、共立病院組合議員は鈴木磐夫、斎藤明、管本三義、議会選出教育委員は志賀忠治氏と決定した。

窃盗男女捕る

平署は十八日午前五時半ころ平市ヤマ金融事件を内偵中の平署は十八日平市役所農務課長関場和一氏（五二）＝平市中塩字大内一五＝に任意出頭を求めた。関場課長は四年ほど前平市内の某木炭店で大量の木炭を東京に送つてひともうけしようとしたさい木炭購入の資金捻出を頼まれ市内某農協組（組合長某現市議）から数十萬円を借入れて融資してやり、その利息にからむ不正があつたのではないか、という疑いによるものらしく、捜査の進展が注目されている。某木炭店では「すでに借入れた元金ぐらいは利息をはらつた」もようで利息の行方が注目されている。

関場課長 不正金融に関連か
平署、某農協に手入れ

関場課長と某木炭店との関係は関場課長が統制時代経済課長をしていたころからの知合いである。なお十八日午後二時現在関場課長は任意出頭に応じておらず農務課内にもいない。

また同署では農協の関係者数名をまねいて事情を聴いた。

窃盗男御用

平署では十八日午前零時ころ住居不定無職久保良男（三）を窃盗の疑でつかまえた。久保は十七日午前二時ころ常磐市湯本理髪業本郷徳次郎さん（三九）方店舗の窓ガラスを破つて侵入、バリカン、ハサミ、カミソリなど五千円相当を盗んで古物商に売りとばし四倉の特飲店で遊興中御用になつたもの。

青梅たべ死亡

平市下神谷字屋敷農中野嘉隆さん（四三）の三男栄ちゃん（六）は十七日午後疫痢を発病、医者の手当を受けたが同夜死亡した。栄ちゃんは

役人と民主主義

とかく役人というものは立場を利用して、何かしらもうけようとする、こずるい考えをもつているようだ。これを通常役得などといつているが、役人はあくまでも公僕であり、立場を悪用して何事かをたくらむ心情は盗人にもまして糾弾されなければならない。

民主主義というものは汚職を根断やしにするところからはじまるのだ。小ずるい考えをねるよりもまず市の発展のために日夜心を配らねばならぬ者が率先民主々義を汚す行為はあくまでも追及すべきである。

平には「平市を守る会」というのが生れた。市政を市民の手に移そうというものだが、こういう会が出来るのは、市政がたるんでいるからだともいえる。市民の立場から当局の猛省を促し住みよい平市にするため努力されんことを念願して止まない

三年を求刑
愛児殺しのトモ子

さる三月二日の夜夫に死なれ子供五人をかかえて生活に困り、この子さえをけばなんとかなるかもしれないと二女のサイ子ちゃん（三つ）を絞殺して平署に自首した三和村合戸字中山日雇佐藤トモ子（三四）の殺人事件公判は十八日午前十時半から地裁平支部で大竹裁判長係松沢検事、市井弁護人立合で開き松沢検事が「生活苦のため可愛いわが子を絞殺しなければならなかつた被告の立場には同情するが殺人の罪はまぬがれない」とちよう役三年を求刑した。判決は二十五日午前九時から。

四國から無札少年
まだ見ぬ土地に憧れ家出

十七日午後四時ころ平駅前をボロボロの服を着た少年が、ウロウロしているのを平署員がみつけ保護した。この少年A（二）は頭が少々変らしく住所がわからないがポツポツ語るところによると四国に生れ、両親と兄弟は戦時中爆撃で死亡、遠縁にあたる叔父にひきとられていたが環境が悪いのとまだみぬ土地に憧がれて十五日朝、一文なしで高松から紫雲丸事件も生々しい宇高連絡船に乗り、東海道を上つて東京へ、さらに常磐線に乗り移つて平へときたが空腹にたえられず下車したところを保護されたもので平児童相談所に保護したが四国から東北まで無札でよく旅行できたものだと署員も無札天才児に呆れている。

三輪車、電柱に激突

十七日午前十一時十五分ころ平市下平窪字八木内地内県道で平市新川町石川屋青果物店所有の三輪車運転手、同町斉藤栄一君（三〇）がバラスにハンドルをとられ、急ブレーキをかけたが左ブレーキが利かずそのまま路傍の電柱に衝突し運転台のガラスをめちやめちやにこわして斉藤運転手は左脚指打撲、前額部、右手挫傷で一週間、助手台に乗つていた新川町国井信夫君（三〇）は前歯一本を折つたほか顔面打撲、右脚擦過一週間の傷を負い市内松本、竹林両医師の手当をうけた。

木炭ドロ捕る

十八日午前二時ころ勿来市植田駅構内に停車中の貨車から木炭一俵を担ぎだそうとしている男を巡回中の同駅連結手藤田正一さん（三五）がみつけ格闘、予備勤務織江正さん（三七）らがかけつけてつかまえたがこの男は同町龍の口家畜糞沢田隆喜（三九）で平鉄道公安室につき出された。

無料入場断られ傷害

常磐市湯本字領城四〇雛役夫石塚某（二九）は十四日午後十時ころ同市湯本字三園映画館湯本座に無料入場しようとしてアルバイトをしていた同市水野谷字千代鶴高校二年生小宅健司君（一七）にことわれてふんがいカミソリで顔にきりつけ全治十日間の傷を負わした疑で十七日常磐署に捕つた。

深沢女史再選
常磐婦人会

常磐市湯本婦人会総会は十七日午前九時から公民館でひらき役員改選を行つた結果深沢ミツ女史が再選副会長には国井タミ、鵜沼よしえ両女史が選出された。

会長に江川氏か
青文協役選

市民の注目の的になつている常磐市青年文化協会の役員改選は二十五日午後六時半から公民館でひらかれる総会で行われるが前会長島崎忠好氏が公民館主事となつたため事務局長江川丈夫氏が有力視されており現在のところ対立候補はいない。江川氏は公民館運営審議委員および青年学級運営委員長をしている新進気鋭の活動家。

會長に松本氏
小川町青年会

小川町青年会設立総会はこのほど同町小学校で開き会長に松本仁、副会長に川井一、鈴木忠直、松本博重、松本シメ子、松本圭子の各氏を選任した。

常磐炭鉱労組組合長選に立候補した
磯野清治

今日の人

昨年四月の選挙では当時の組合長斉藤茂雄氏を五百十票の僅差で破つた。こんどは二度目の出馬である。旧革同系勢力の首領と目され、三、四年前の渡辺（兼）斎藤茂雄氏ら民同勢力全盛時代には極めて戦斗的な左派系分子として会社側はもちろん民同派からもうるさがられたが、やはり最高責任者ともなるとケンカばかりもしていられぬとみえこの一年は専ら部内の団結に力を注ぐ一方対会社交渉も炭労大手筋労組の動きとにらみ合せよい炭労のそれを上廻るホドよい線でまとめるなど出血なしの柔軟戦法に転進した形。「一社炭労中小対策部長に選ばれた。二十五、六日ごろ赴任するもよう。

重点ストだ、部分ストだ」と血まなこの炭労本部では「まるで常磐のため突破口をつくつてやつているようなものだ」とボヤいているとか。といつて腰弱になつたのでもなく依然一点単価を主張、請負制全廃を強く主張、とくになんだかんだいつている間に懸案の八時間内の標準作業量設定問題を具体化させたネバリはバツクの力もさることながら一応彼の功績といえよう。湯本支部長は三期もつとめたが労組員の表芸である演説の方はサツパリ、昨今どうにか聞かれる程度になつた。現在県地労委員、四十一才。

同日の朝青梅を食つておりそのため発病したものとみられている。

生ビール 百両

特選 洋傘 いつも良い品 中野洋品店 平二・電五三

平名物 若ひなの鳥料理 ネニ乙 平市中央通り TEL 886, 1750

書籍と文房具 ヤマニ書房 平駅前 電七七七

性病 皮膚病科 矢吹医院 平市古鍛冶町（県社下） 電話一、一九三番

一般電気無線機器販売、取扱修理 専門、バッテリー充電、各種モーター、トランス、セルモーター、マグネツトコイル、ダイナモ修理 捲替、理美容器其の他一般 オオヤマ螢光器具の代理店 サービス本位の 東陽無線電氣で 平市月見町 電一六〇九

三分の一の料金で明るさが三倍 目がつかれず…文化生活のできる螢光灯

平市内小体育大会

六月三日平一小、七日高久小で

平市内小学校体育大会は六月三日平一小、六月七日高久小の二会場でひらき若い力の健康美を競う。平一小会場には一、二、三、四、五、六小と赤井小五、六年生二千二百名、高久小会場には草野、高久、豊間、夏井小五、六生生六百名が参加、徒手体操、リズム運動ボール運動、機械運動、学校対抗リレーなどを行うもので特に各校旗を先頭とする入場式が見ものである。

音楽講習会

平市立学校教育研究協議会の音楽講習会は二十日午前九時から平一小でひらく。対象は小中学校教員で、講師は橋本元上野音楽学校教授。

平三小 映画製作

創立廿五周年記念に

平三小では創立二十五周年を記念して子供たちの校内外生活の記録映画を製作している。製作費は四萬円で十一月上旬完成の予定。カメラマンは平市富士商会今井速水氏で十六ミリフイルムに入学式、一日の学校生活、クラブ活動、遠足、臨海学校、音楽会、修学旅行などのもようをとられ解説はテープコーダーで録音して編集するもので、去る十四日の東京修学旅行には今井カメラマンが同行して撮影した。試写会は同校講堂に父兄をあつめてひらく予定。

新家校長の話＝今までもスライドの撮影はしたことがあるが、記録映画の製作は初めてだ。記念映画として未永く保存するつもりだ。

校庭に植樹

平三小では創立二十五周年を記念して緑の週間中に校庭にプラタナス、柳、青桐、まな木など五百本を記念植樹したが、土質がよく根付きはすこぶる良好である。

ピアノ購入

平三小PTAでは同校創立二十五周年を記念してグランドピアノを贈ることになり父兄から四十七萬円の寄附をあつめる。同校では十一月ピアノ披露音楽会をひらく。

學生のオアシスに 臨海学校開設

平市土木委員会は二十日市役所で開き臨海学校建設の件、その他を協議するがこの臨海学校は平市観光課が市内の小、中、高生の夏のオアシスとして計画しているもので建坪九十六坪、部屋は六畳敷六、五十畳大部屋一、それにホール、炊事場、湯殿をつけ模範的な臨海学校にしようとするもので一般人の宿泊も歓迎している。完成は六月中旬の予定。

會長に藤倉氏

平三小PTAではこのほど総会でつぎの役員と今年の努力目標を決めた。

▽会長藤倉武雄、▽副会長根本一馬　関口義久　新家芳美▽監事滝口寅雄　金成佳一

優良漁船、功労者表彰

第五回県漁業協同組合及び優良漁船、漁業功労者表彰式は十七日正午から平市公会堂で行われ、経過報告、各漁協の提案事項を審議した。表彰者次の通り。（カツコ内船主）

▽知事賞－第八太陽丸（船主吉田喜好）＝江名、第八金比羅丸（鈴木慶一）＝四倉　勝丸（三代義勝）＝小名浜

▽県漁協賞－第八太陽丸（吉田喜好）＝江名、第八金比羅丸（鈴木慶一）＝四倉　勝丸（三代義勝）＝小名浜、第五福吉丸（金成文平）＝江名第三喜久丸（坂本喜代松）＝江名共徳丸（伊藤房儀）＝小名浜第八源海丸（高橋亮男）＝江名第五瑞宝丸（馬上正治）＝小名浜、第三神丸（箱崎雅也）＝小名浜、第八興洋丸（志賀寅吉）＝江名、第五得栄丸（吉田伝兵衛）＝中之作やよひ丸（吉田彌十郎）＝四倉、第一康盛丸（片寄コウ）＝四倉、三誠丸（北郷藤三郎）＝久之浜宝勝丸（菊地喜一）＝相馬原釜、振興丸（渡辺藤太郎）＝勿来、永進丸（柳葉登喜雄）＝植田、八崎丸（滝内進）＝剣浜、稲荷丸（志賀源治）＝豊間、幸運丸（倉橋由次郎）＝沼の内、第三稲荷丸（坂本寛助）＝富熊、幸運丸（叶谷萬助）＝磐城、熊野丸（渡辺渡）＝福浦共徳丸＝福浦村上、共進丸＝小高清運丸（青田清重）＝大甕北部、幸福丸（高田勇）＝大甕南部、稲荷丸（大沢正志）＝南海老　共盛丸（北佐亀三）＝鳥崎、明神丸（寺島藤吉郎）－磯部、大漁丸（加藤豊）－飯豊、永進丸（小野萬七）－新地、幸運丸（菅野幸吉）－北泉

▽漁業功労者

比佐政種（小名浜）賀沢萬五郎（江名）吉田兵十（中之作）豊田豊（植田）鈴木常七（久之浜）菅野八百蔵（磯部）立石勝治（相馬原釜）西巖治（鳥崎）浜名正平（南海老）

①創立二十五周年を記念し教育設備を充実する②学校図書館を充実する、など五項目。

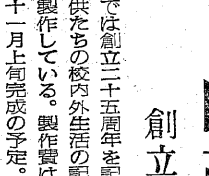
囲碁

平将棋碁楽会の定例囲碁会（十五日）入賞者次の通り

▽A組①山崎英一郎②宗形正之③物江新一郎④南部雄造▽B組①佐藤一雄②杉山愛和③安斎武④藤田貢。

ユーモア大學

（投稿歓迎）



決心

修学旅行生と一緒に
いとう

―失恋者（好間、吾平）

今夜の映画

◇聚楽館（十七―二四）ゴジラの逆襲　トコリの橋（七、〇〇）

◇世界館（十八―二三）十九の花嫁　鬼斬り若様（七、十四）

◇平　館（十八―二三）青春怪談（六、三〇）　天城鴉

◇ひかり座（十八―二三）肉体の誘惑　死刑囚二四五五号（六、四四）

◇民　劇（十八―二三）巴里の空の下セーヌは流れる　サハラ戦車隊（六、三〇）

◇第二いわき（十八―二三）地獄谷の花嫁　女給（六、三〇）

◇緑映劇（十八―二三）タンガニイカ　哀愁日記（六、四七）

①上映時間は夜の部②映画題名は上映順

衝突して目玉飛出す

○…あんまり急いだものですからオートバイに後からあおられアッと思った瞬間、常磐市水野谷字龍ケ沢佐藤某さんは目玉をなくしてしまいました。目玉はどこへころげこんだものやらどこをさがしても見当りませんでした。「目玉ヤーイ」と呼べど叫べど返事がないので帰宅しましたがまた入れてもらつてもと通りになつたそうですが厄介な目玉もあつたものです。

イヤ、全く人間と同じでござる

○…平市内某官庁の或る男、日頃五つになる息子の教育に熱心だがとりわけ性教育についてはいかゞ致したらよいものかと頭をいためている。或る日内郷市に出張のおり、通学途中の子供たちがワイワイむらがりさわいでいるところに通りかかり、何ごとのぞいてみればワン君のやるせなき性理現象子供たちを追い払うというのも偽善者たとばかり、一緒に縦覧した「目をほそめ　背中の筋肉を硬直させ、その表情たるやイヤ、全く人間と同じでござる」としばらく嘆息、息子の教育はトンと失念していたそうだ。

見てゴサル

○…このほど常磐市湯本公民館の運営審議委員が二十名決つたが時折脱線するがあんまり短刀直入に正しいことをいうものだから「追放したらよかんべ、アレは破壊主義者だ」なんて悪評されていたT氏がまたえらばれている。見ている人はやつぱり見ているもので自分の顔がゆがんでいるのに鏡がゆがんでいるんだなんて思つているヤツほどロクなことをしない。論理的に生きるためには血を流さなければならないので世の中のさまざまな古いならわしやきたりの上にヌクヌクとあぐらをかきウチワでも使つていた方がよつぽど平安だろうがそんなら何でも彼でもアイマイにしていつわりの平和を守つていた方がよかんべとでもいうのかどうか。ともあれどんなに憎まれいやがられても正しいことを卒直に自由に表現できる人がもつともつとふえていいので若者男女を問わず考えなければならんだろう。

シャモ年生れヨ

○…ケシ炭のようにすぐオコる常磐市湯本の社委M氏をつかまえ「あなた何ドシです」と聞いてみたところトリ年だという。ケンカ早い人なので「ただのトリじやないでしょう」と重ねて聞いてみたところ「トリというてもいろいろあるんだろうね」と考えていたが「とにかくオレは忘れつぽくて三歩あるくと直ぐ忘れるんだ」ときたので「まあとにかくあなたはシャモの類でしょうね」といつたら「シャモ年生れというワケか」と妙な顔をした。だから「ドンピシャリだ」と笑つたらこんどは怒るの怒らないのトサカをたててりきみだしたものです。「それみたことか人がいうようにやつぱりMさんはケシ炭でありシャモ年生れだ」とすかさずいつたら「オレは三歩あるいたら忘れてしまうよ」。

終日勤務です

○…交通事故の多発に業をにやした交通安全協会内郷支部では十七日警察官の実物大人形をつくり市内五カ所に立てた。いままで看板やポスターを何回つくつてもハガされたり風に飛ばされたりしてさつぱり霊験がないので頭をしぼつたあげく新登場したのがこの人形というわけで「今ごろまさかポリさんはいめエ」と車をとばしたりいい御気嫌で運転していると人形にキモを冷やしますぞ。

銘菓 平餅 大月堂

映画は大映

全女性必見、涙にむせぶまごころの
責任愛の美しさを讃えた至純の傑作

十九の花嫁

鬼斬り若様

胸もすく剣の斬れ味、心もとける戀のささやき、
雷蔵賣り出す鬼斬り剣法

市川雷蔵　八潮悠子　神楽坂はん子
水戸光子　岡譲司　羅門光三郎
香川良介　南條新太郎　上田寛

18日⇨24日

波島　進　天路圭子　三宅邦子　中原ひとみ　井上大助　山形勲　東山千恵子　山村聰

世界館

交通事故から
子供を守りましょう

常磐市教育委員会

教育長　根本喜代一
教育委員長　日野利春
〃副委員長　滝正ひろ
委員　大森益雄
〃　西山一夫

日活日活　信用ある日活映画

映画界最高の機能を発揮して贈る日活の「青春怪談」

原作は獅子文六の読売連載評判の小説
監督は市川得意のタッチ
配役は最高適役6大スタアの競演

18日ヨリ

日活の青春怪談

山村　聰　三橋達也
北原三枝　山根寿子
轟　夕起子　差我美智子
新　星…芦川いづみ

平館

日活名物…次郎長映画の第二弾
次郎長一家が秋葉の山から天城の川へ
またも巻き起す痛快無類の大殺陣…

河津清三郎
北原三枝
森繁久弥
水島道太郎

次郎長道中伝

天城鴉

監督　マキノ雅弘